

令和7年度（2025年度）北海道職員（学芸員又は研究職員（アイヌ語）） 採用選考募集要項

北海道では、次により学芸員又は研究職員を募集します。

1 職務内容、採用予定数及び採用予定箇所等

北海道博物館に配属され次の業務に従事します。

（1）北海道博物館における研究分野

アイヌ文化研究のうち、アイヌ語（アイヌ語または口承文芸）

（2）職務内容

北海道博物館におけるアイヌ文化研究の一環として、アイヌ語に関する研究（アイヌ語の言語学的研究及びアイヌ口承文芸（アイヌ語により語られる諸種の文芸に関する研究）に関する研究）を行い、かつ、これらの資料収集、文法や語彙の地域差、物語の内容・話型の分析等に関する専門的な調査・研究を行います。

あわせて、北海道博物館の職員として、資料の受入れ・整理・保存等の博物館事業の実務を担っていただきます。

また、これらを通して、当館収蔵資料の利活用を図ることや、他分野とも協力して展示会や各種の教育普及事業を企画・実施する等の活動、道内市町村及びアイヌ文化伝承関係者等への支援や、連携した事業にも携わっていただきます。

※ 北海道博物館は、北海道立総合博物館条例（平成26年10月14日条例第91号）に基づく、北海道立総合博物館の一施設で、北海道の自然・歴史・文化の総合博物館です。北海道博物館での職務においては、同じ北海道立総合博物館の施設である「北海道開拓の村」の展示整備等の周辺施設の整備にも携わっていただくことがあります。

（3）採用予定数

若干名

（4）採用予定箇所

北海道博物館（札幌市厚別区厚別町小野幌53番地2）

※ 北海道博物館の職員、研究、活動内容等については、同館のホームページをご覧ください。

2 受験資格

次に掲げる事項をすべて満たす方

（1）昭和50年（1975年）4月2日から平成16年（2004年）4月1日までに生まれた方

（2）学校教育法に学校教育法による大学（短大を除く。）を卒業（令和8年3月卒業見込みを含む。）し、大学または大学院において言語学（言語教育を含む）、アイヌ語（口承文芸を含む）を専攻しているか、または、大学等の高等教育機関または博物館等の研究機関・社会教育機関において、アイヌ語・アイヌ口承文芸を専門とする職に3年以上継続して従事した経験を有する方（令和7年4月末時点）

※最終合格決定後、上記経験期間の確認のため、職歴証明書を提出していただきます。

（3）アイヌ語あるいはアイヌ口承文芸を主題とする、応募者が主著者であるかまたは主要な共著者・共編者である著書または研究論文、調査報告等を、学会誌、大学等の研究紀要

または自治体・博物館等公的機関の発刊する報告書等（ウェブサイト上の掲載を含む）に発表するなどの実績を有する方（なお、未公刊、未発表の論文であっても、提出が確実な論文、掲載・出版が確定している論文・著書や大学・大学院の卒業論文、修士論文、博士論文なども含めるものとします）

（４）地方公務員法第16条各号のいずれの規定にも該当しない方

3 試験の日程等

（１）第１次試験

① 試験日 ６月15日（日）

② 試験地 札幌市、函館市、東京都

※札幌市、函館市、東京都いずれかの会場を選んでください。

※申込受付後における試験地の変更はできません。

③ 試験内容 （試験問題の程度は、大学卒業程度です。）

選考職種	内 容
職務基礎力試験	基礎的な職務能力についての筆記試験（択一式）
専門試験	博物館の学芸員・研究職員として必要な専門的知識能力に関する記述式筆記試験 【出題分野】 博物館学に関する基礎的分野 アイヌ語・アイヌ口承文芸に関する専門的分野およびその関連領域であるアイヌ文化、アイヌ史等に関する専門的分野

※ 上記のほか、適性検査を実施します。

なお、適性検査を受けなかった場合、第２次試験は受験できません。

（２）第２次試験

① 試験日 ７月下旬（予定）

② 試験地 札幌市

③ 内容

選考職種	内 容
口述試験	第１次試験合格者に対して、人物試験（個別面接）を行います。

※ 試験日、会場は第１次試験合格通知書でお知らせします。

4 合格発表

合否結果については受験者全員に郵送により通知するほか、（２）の掲示場所で確認することができます。

なお、電話及び電子メールによる照会には応じておりません。

（１）合格発表日

ア 第１次試験合格発表 ７月４日（金）

イ 最終合格発表 ８月上旬（予定）

※ 通知書が合格発表日から５日経っても到着しない場合は、至急、北海道博物館総務部までお問い合わせください。

（２）掲示場所

北海道博物館（札幌市厚別区厚別町小野幌５３番地２）

なお、北海道博物館のホームページ上でも合格者の受験番号を発表します。

※ 北海道博物館のホームページのアドレス：<http://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp/>

5 合格者の採用

- (1) 採用は、令和8年（2026年）4月1日を予定しています。
- (2) 履歴等に虚偽の記載がなされたことなどが判明した場合は、合格を取り消すことがあります。
- (3) 本選考に合格しても、卒業（修了）見込みの方が卒業（修了）できなかった場合や採用時の健康診断等で就業が難しいと判断された場合には、採用されません。

6 受験手続き

- (1) 次の書類を令和7年5月12日（月）【必着】までに北海道博物館総務部あてに郵送又は持参により提出してください。

封筒の表に「北海道職員採用選考申込書等在中（アイヌ語）」と朱書きの上、郵送の場合は必ず簡易書留で送付してください。

① 北海道職員採用選考申込書

必要事項を記載すること。

② 受験票返信用封筒

送付先を明記した、110円切手貼付の長形3号の封筒とすること。裏面は記入しないこと。

③ 最終学歴の卒業（修了）証明書（卒業（修了）見込みの方は卒業（修了）見込み証明書）

④ 成績証明書等1通

上記③の卒業（修了）証明書を提出した大学等における成績証明書等を提出すること。

⑤ 主要な研究実績の一覧表1通（「2 受験資格」の（3）に関わるもの）

・様式は任意とするが、A4判用紙にまとめること。

・研究実績の論文等のうち主要なもの5点以内を記載すること。

・直近の論文等から順次記載すること。

・発表者、発表年、タイトル、掲載誌、掲載ページ、発行者、査読の有無を記載すること。

※ 未公刊、未発表の論文であっても、提出が確実な論文、掲載・出版が確定している論文・著書等は記載して差し支えない。（卒業論文、修士論文、博士論文など）

⑥ 最も主要な論文等の要旨1通

⑤の研究実績のうち、最も主要な論文等1点について、A4判用紙1枚に400字～800字程度でまとめた要旨を提出すること。

- (2) 受験票は、6月5日（木）に発送する予定です。6月11日（水）までに受験票が届かないときは、北海道博物館総務部に問い合わせてください。

なお、第1次試験受験の際は、必ず受験票の所定欄に試験日前3か月以内に撮影した正面向き、脱帽、上半身の写真を貼ってください。

7 給与等

「北海道職員の給与に関する条例」等に基づき支給されます。例示すると次のとおりです。

- (1) 初任給（令和7年4月1日に採用される職員の例です。）

大学4年卒	233,900円
-------	----------

大学院修士課程修了 260,500円

大学院博士課程修了 300,800円

◇初任給は、採用前の学歴や経歴等を考慮のうえ、決定されます。

◇初任給等は、変更される場合があります。

(2) 昇給

通常の場合、年1回昇給します。

(3) 諸手当

期末・勤勉手当、通勤手当、住居手当、扶養手当、寒冷地手当等の諸手当がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

(4) その他

当館学芸員又は研究職員は、文部科学省（日本学術振興会）科学研究費助成事業に申請することができます。

8 その他

(1) 受験申込後に、本選考を受験しないこととした場合は、必ずその旨ご連絡ください。

(2) 申込書に記載された個人情報、本選考以外の目的には使用いたしません。

(3) 採用の可否にかかわらず、応募書類は返却いたしません。

(4) 採用予定数の「若干名」とは、1～3名を意味します。

【この選考についてのお問い合わせ・応募先】

郵便番号 004-0006

札幌市厚別区厚別町小野幌53番地2

北海道博物館 総務部 (担当：島村、藤田)

電話番号 011-898-0456 (直通)

※ 北海道博物館のホームページアドレス

<http://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp/>